

# Makuhari's Memory

## 『監査の意義』を学び、仲間と語り合う貴重な経験

令和8年5月14日～5月22日の9日間、「監査事務」研修を受講しました。実を言うと、異動したばかりで監査の制度も実務もわからぬまま参加し、初めは内容についていけないか心配していました。振り返ると、班で意見を交わしながら課題演習に取り組み、発表まで無事に終えられたことは非常に有意義なものでした。

研修当初、講師から監査に対するイメージについて聞かれ、多くの受講生がマイナスの印象を持っていると回答したのですが、その理由としては、監査は誤りやミスを指摘するものという印象が強く、嫌われ役だと受け止められていたためです。監査事務に従事する私たちですら監査について良い印象を持てずにいる中、本研修は監査の持つ意義を再認識し、知識面だけでなく、意欲や熱意にも良い影響を与えるものでした。

講義で特に印象的だったのは「監査は人が大事。一人ひとりが知識を学び実感し、少しでも持ち帰り行動に移すこと。限られた時間の中で何をやるのか、しないのか選択すること。そして相手の話を聞き、言語化することが極めて

重要」という塩塚講師の言葉でした。監査とは単なる粗探しではなく、指摘を通じて職員や組織の能力向上を目指すものであることを理解するとともに、講師のひとつひとつの言葉が心に響き、最終的には私たち全員の監査に対する意識が変わったのではないかと思います。今回の学びとご縁を大切に、今後の監査事務に励みたいと考えています。

最後に、快く送り出してくれた職場の皆様、共に語り合い学んだ受講生の皆様、そしてアカデミーの皆様、講師の皆様に、心から感謝申し上げます。



### 鈴木 綾子

大阪府守口市  
選挙管理委員会事務局（兼）  
監査委員事務局主任  
〈受講科目名〉  
監査事務  
第40期第1組（令和8年度）

## あっという間の、大変濃密な5日間

異動により空き家対策担当となって2か月、基礎的な知識を身につけたいとの思いから、市町村アカデミーへの参加を決めました。入所前は研修についていけないか不安でしたが、終わってみればあっという間の、大変濃密な5日間となりました。

5月25日から29日までの研修では、空き家対策事業の概要から関連法令まで、各分野の先進事例について幅広くご講義をいただき、大変参考になる内容ばかりでした。

また、課題演習では、全国から集まった21名の研修生が4グループに分かれ、自身の地域の課題を持ち寄ってテーマを設定し、最終日にプレゼンテーションを行いました。当初は方向性の異なる意見が飛び交い、テーマ決めから難航いたしました。議論を重ねるなかで何とかまとめ上げることができました。この過程を通じて、班員の皆様とは大変仲良くなることができ、入所時の不安は、帰る頃にはほむろ離れがたい寂しさへと変わってまいりました。参加者全

員で連絡先を共有しましたので、今後も情報交換を続けながら、空き家対策行政の推進に努めてまいりたいと存じます。

最後に、私の所属する八戸市をご紹介させてください。青森県の太平洋側に位置する人口約21万人の中核市で、週末には八戸港の岸壁で朝市が開催されております。会場では「日本一朝早く会えるアイドルpacchi」が毎週欠かさずライブを行っておりますので、皆様もぜひ一度足をお運びください。



### 水野 茂樹

青森県八戸市  
都市整備部都市政策課  
空き家対策グループリーダー  
〈受講科目名〉  
空き家対策の推進  
第40期第1組（令和8年度）

# Makuhari's Memory

## 学び・実践・出会いが凝縮された5日間!

日々の業務の中で、情報公開や個人情報保護に関して適正な判断の確保が求められる中、法制度の理解を深めるため、本研修を受講しました。あわせて、このような貴重な機会を与えていただき、快く送り出してくださった所属部署の皆様へ感謝申し上げます。

講義は、基礎から最新の動向、さらには判例まで幅広く、いずれも実務に直結する内容でした。専門家の方々による具体的な事例紹介は理解を深め、日常業務に活用できる知識を得ることができました。

また、全国の自治体職員の方々との交流は大きな収穫でした。情報交換を通じて、各自治体の課題や工夫を知ることができ、自分の視野が広がりました。そして、同じ立場で悩む仲間と意見を交わすことで、多くの気づきを得ることができました。

課題演習では、実際の事案を想定して討議を重ねる中で、多様な視点に触れることができました。自分の考えを整理し、ほかの方の意見と照らし合わせる過程は非常に有意義であり、実務判断力の向上に

つながりました。

本研修で得た知識や視点は、日常業務における情報公開請求への適切な対応や、個人情報の取扱いにおけるリスク管理の向上に直結するものであり、今後の実務に積極的に活用していきたいと感じました。また、知識の習得だけでなく、実務対応力と他の自治体職員の方との繋がりの両方を高められる貴重な機会でした。充実した研修環境とカリキュラムを提供していただいた研修所に対し、深く感謝申し上げます。



### 岩崎 沙弥香

群馬県前橋市消防局  
総務課総務係消防副士長  
〈受講科目名〉  
情報公開と個人情報保護  
第40期第1組(令和8年度)

## 刺激を受けた充実の5日間

令和8年5月18日から22日までの5日間、「法令実務A(基礎)」研修を受講しました。公務員として職務を遂行するうえで、例規の制定や改廃は欠かすことのできない業務であり、専門的な知識を身に付けたいと考えていたことから受講を志望しました。日頃から根拠法令を確認しながら業務を進めていますが、理解が難しい部分もあり、基礎から学ぶ良い機会になると感じていました。

研修では、法制執務の基本的な考え方をはじめ、条例や規則の構造、文体や用語の使い方、法令解釈の基礎など、実務に直結する内容を幅広く学ぶことができました。講義だけでなく、班ごとの討議や事例演習、発表を通じて理解を深めることができ、実務への応用を意識しながら取り組めたことは、大変有意義な時間でした。特に、例規案を作成する際の文言の明確さ、論理構造の整合性、既存法令との関係整理の重要性を実践的に学べたことは、大きな収穫でした。

また、他自治体の職員の方々との意見交換を通じて、

自分にはなかった視点や考え方に触れることができ、非常に刺激を受けました。討議の合間や夕食後の交流も含め、全国に仲間ができたことは、今後の業務において心強い財産になると感じています。

今回の研修で得た知識を活かし、法令の読解力をさらに高めるとともに、例規の改廃を正確かつ適切に行えるよう努めてまいります。最後に、研修を運営して下さったアカデミーの皆様、そして共に学んだ受講生の皆様へ深く感謝申し上げます。



### 鈴木 美穂

栃木県那珂川町  
総務課行政係主事  
〈受講科目名〉  
法令実務A(基礎)  
第40期第1組(令和8年度)